衆議院議員 金子しゅんぺい国政報告　飛騨地域版　Vol.004

金子俊平国政報告

発行：衆議院議員 金子俊平事務所（〒506-0008 高山市初田町 1-58-15 TEL:0577-32-0395）令和２年４月

令和２年度予算ダイジェスト

中部縦貫自動車道事業化へ一歩前進！



三月二七日、参議院本会議において、高等教育の無償化や幼児教育・保育の無償化などを盛り込んだ、令和二年度予算が可決・成立いたしました。一般会計の総額は、過去最大となる約一〇二兆円です。これに伴い、中部縦貫自動車道「奥飛騨温泉郷平湯」から「丹生川町日面」の区間を「優先区間の絞り込み調査」から「概略ルート・構造の検討」へと格上げすることを決定いたしました。この決定はこの区間の事業化に向けた大きな前進を意味します。

昨年度来、飛騨地域の首長の皆さまをはじめとして、地元商工会議所・商工会・観光協会・自民党飛騨県議団の皆さまと連携を取り、進めてきた要望活動が花を咲かせました。今後は、ルートや構造を決めるための具体的な話を進めていかなければなりません。その結果を踏まえ、「詳細ルート・構造の検討」を行い、環境アセスメント調査等を経て、新規事業化に向かっていきます。今回の格上げで一安心ではなく、まだまだやるべきことは山積しています。

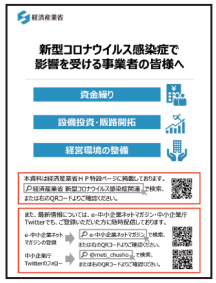
皆さまとのお約束の一丁目一番地でもある中部縦貫自動車道の事業推進。私たちの地域における国・県・市町村の強固な繋がりを武器に、地域の皆さまの声をしっかりとお伺いしながら将来を見据え、これから地域を担う世代の皆さまが安心できる故郷を創るため、全力で取り組んでまいります。

日々の活動を随時更新中です！

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

生活や経済に甚大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症。全国の感染者数は１０，０００人（４月１８日現在）を超え、岐阜県は「緊急事態宣言」において「特定警戒都道府県」に指定されました。お亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げますとともに、罹患した全ての皆さまとご家族の皆さまにお見舞いを申し上げます。

４月７日には「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」が閣議決定され、令和２年度補正予算の速やかな成立を目指します。感染拡大防止を第一に、皆さまの実情に合った対策を、ありとあらゆる観点から進めます。国民の生命と財産を守り、一日も早く平穏な暮らしが戻るよう、取り組みます。



金子しゅんぺい活動レポート

３つの密（密閉・密集・密接）を避けましょう！

①地域の皆さまからヒアリング





新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響をお伺いするため、３月中旬から下旬にかけて地域の皆さまとの意見交換会を行いました。奥飛騨温泉郷では約５０軒の宿泊施設の皆さまから雇用調整助成金の拡充や固定資産税減免などのご要望をお受けしました。これらについてはすぐに国政の場で訴え、政府の緊急経済対策の中に盛り込まれることとなりました。また、飛騨首長連合との意見交換会をはじめ、飛騨・高山観光コンベンション協会、飛騨農業協同組合、下呂市内の各商工会や観光協会など、多くの業界団体や企業にもお伺いし、現場の声を直接聞かせていただきました。感染拡大防止と地域経済の下支えのため、地域の皆さまの声にしっかりと耳を傾け、地域の実情に合った対策が出来るよう進めてまいります。

②国産マスクの安定供給に向けて

～平和メディク株式会社の取り組み～



高山市下切町に本社を置く平和メディク株式会社。国内の綿棒シェアの約４割を担う、地元が誇る企業です。このたびマスク需要の高まりを受け、安心で安全な国産マスクの製造にも力を注いでいただいています。３月下旬にお伺いした際、製造ラインを改修し、４台あるマスク製造機械のうち、２台を稼働させているというお話をお聞きしました。私からは経済産業省の「マスク等生産設備導入支援事業費補助金」をお繋ぎさせていただき、５月中ごろには全ての製造機械が稼働出来るよう準備を進めていただいています。

黒川社長からは「私たちに出来る事は何でもやる」との力強いお言葉をいただきました。また、平和メディクさんでは様々な取り組みを実践されているとお伺いしましたので紹介させていただきます。



代表取締役社長の黒川友博さん

教育機関の臨時休業を受け、本社工場２階にあるホールには託児スペースを急造。子どもの近くでは幼稚園や保育園での勤務経験がある資格を持った社員の方が見守るとともに、ホールの一角にはパーティションで仕切った作業スペースを設け、親も子どもも安心出来る環境を整えました。晴れた日には駐車場を開放し、たくさんの子どもが元気に走り回っています。従業員出入口には体温計と手指消毒用のアルコールを設置し、消毒作業をしてからの入室を徹底するとともに、検温も欠かさず行っています。昼食休憩をとる部屋はイスを間引きして“ソーシャルディスタンス”を確保するとともに、時間帯を分けて休憩に入るなどの工夫を行っています。「うちの社員は自分たちから動いてくれる」と黒川社長は自信を持って仰っていました。





生産した綿棒を１本１本目視で検査する方、何度も機械の微調整をする方、まさに職人とも言える社員の皆さまの姿に感動いたしました。これからも地元事業者に向けた支援を続けてまいります。

③予算委員会に先輩議員と！





１月２７日、第２０１回通常国会衆議院予算委員会において、派閥の先輩議員である小野寺五典元防衛大臣の質疑の際、アシストをさせていただきました。小野寺先生の質疑内容は、自衛隊の中東派遣と我が国の安全保障について。安倍総理大臣、茂木外務大臣、河野防衛大臣からそれぞれ答弁をいただきました。先輩議員の背中を追いかけ、全力で職務に励みます！

Instagram 更新してます！

日々の活動や地元グルメの情報など随時更新中です！皆さまのフォローよろしくお願いします！Facebook・ホームページでも活動報告中です！